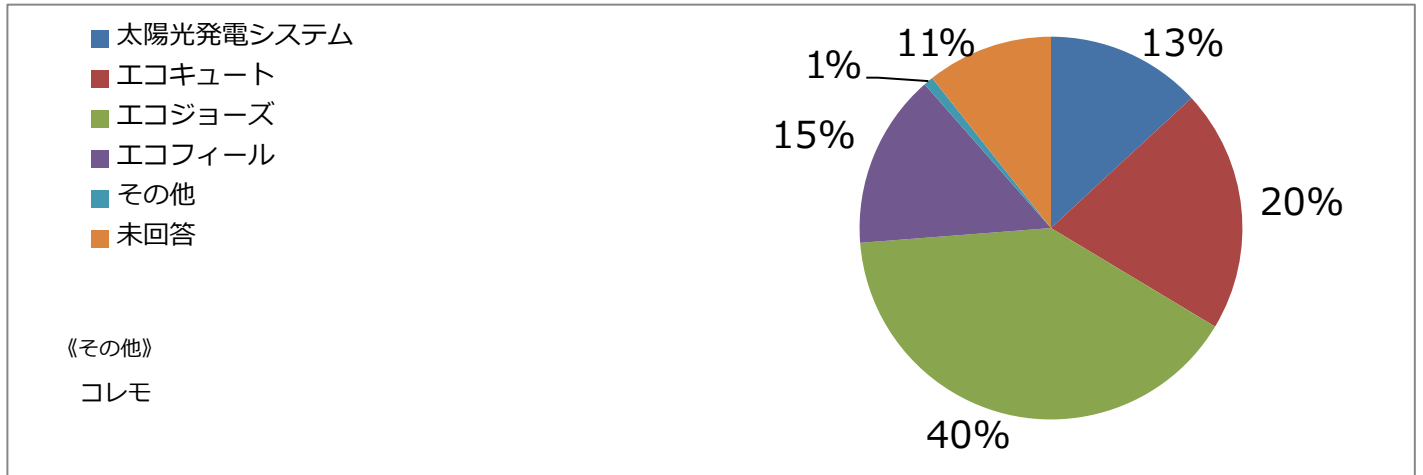


# 新・省エネルギーシステム導入に関するアンケート調査結果

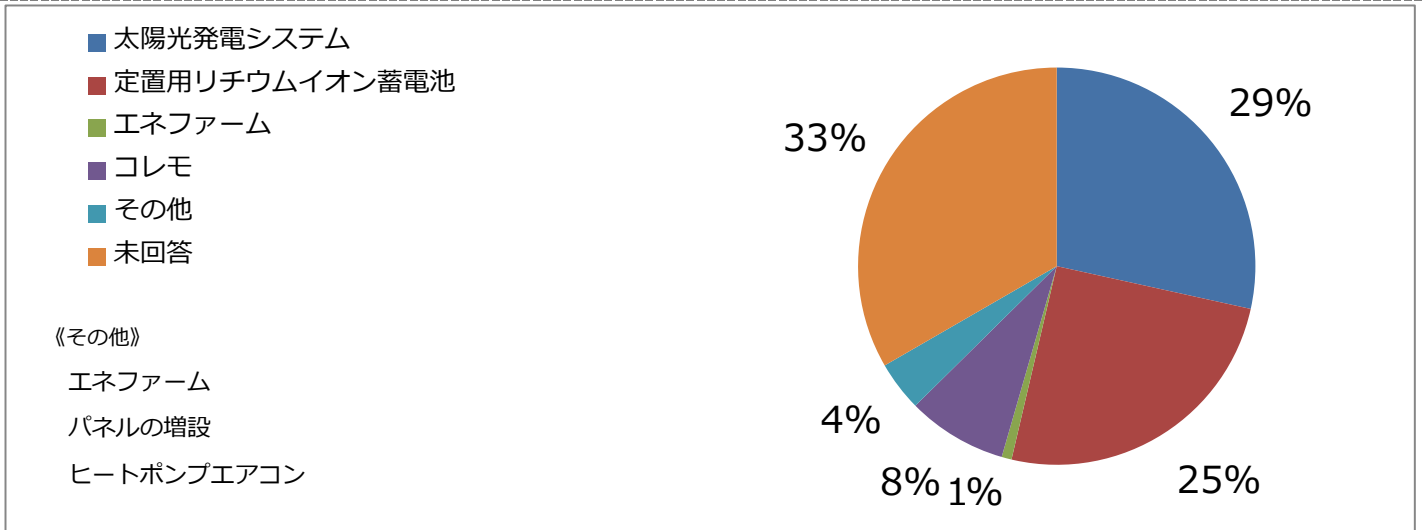
令和2年7月

(対象:平成30年度補助事業利用者)

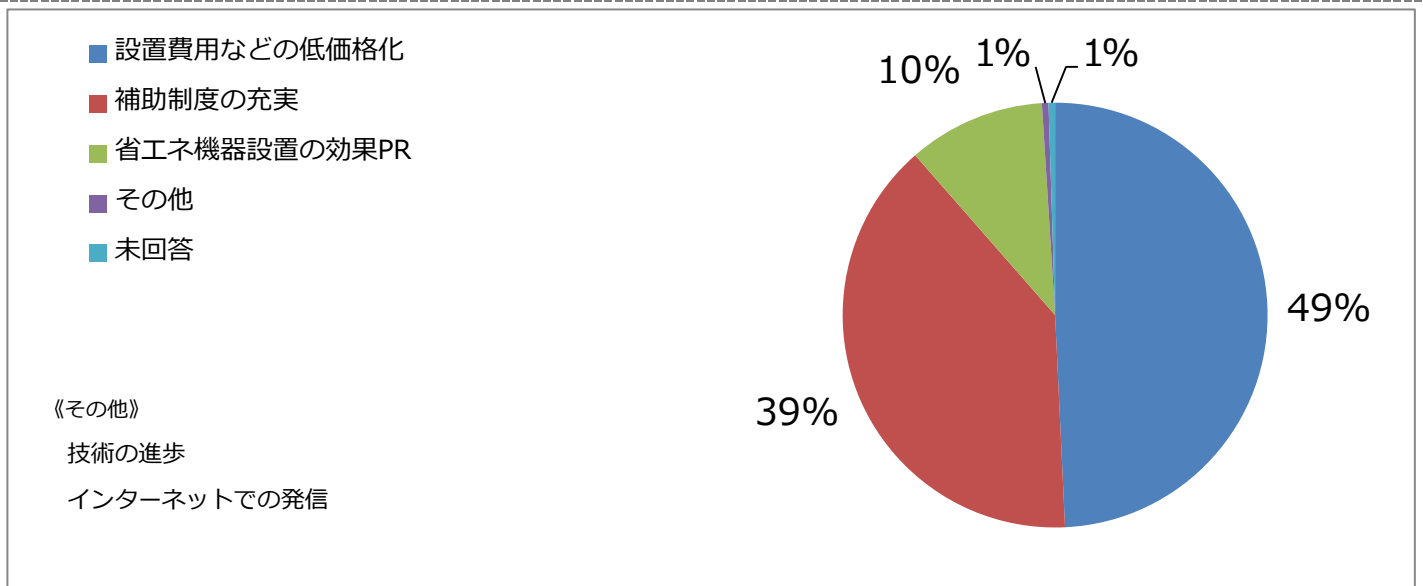
## 1 設置した省エネ機器について



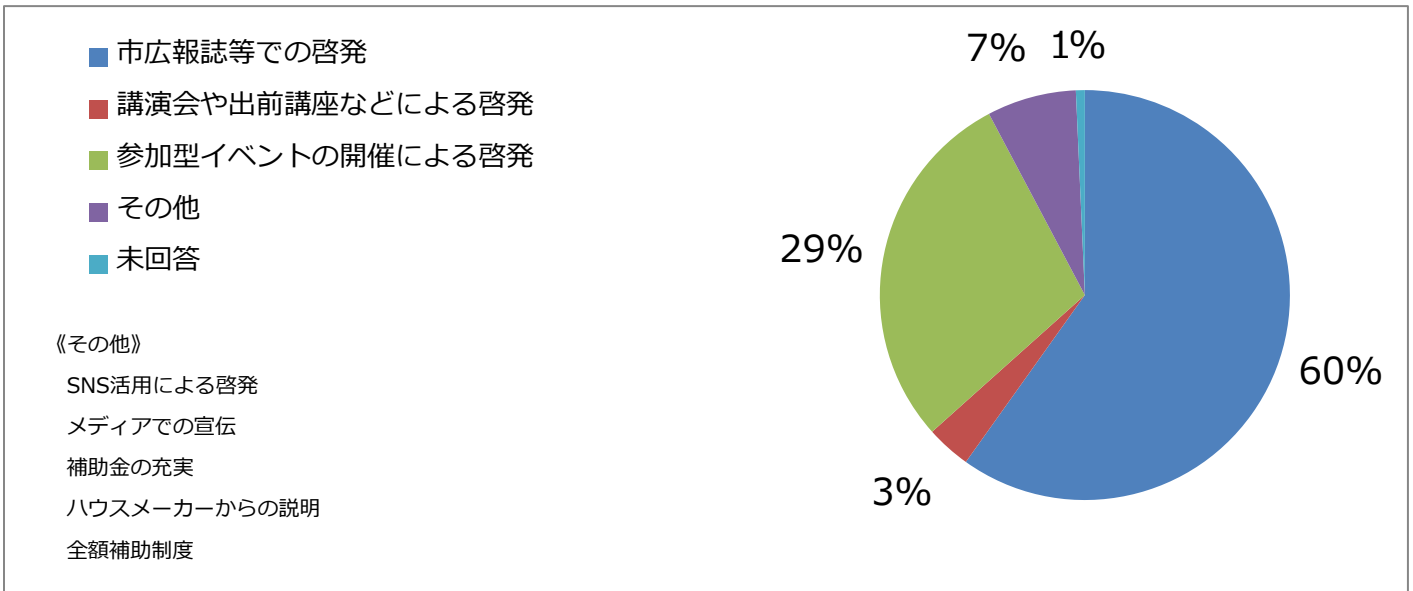
## 2 今後設置したいと思う省エネ機器等



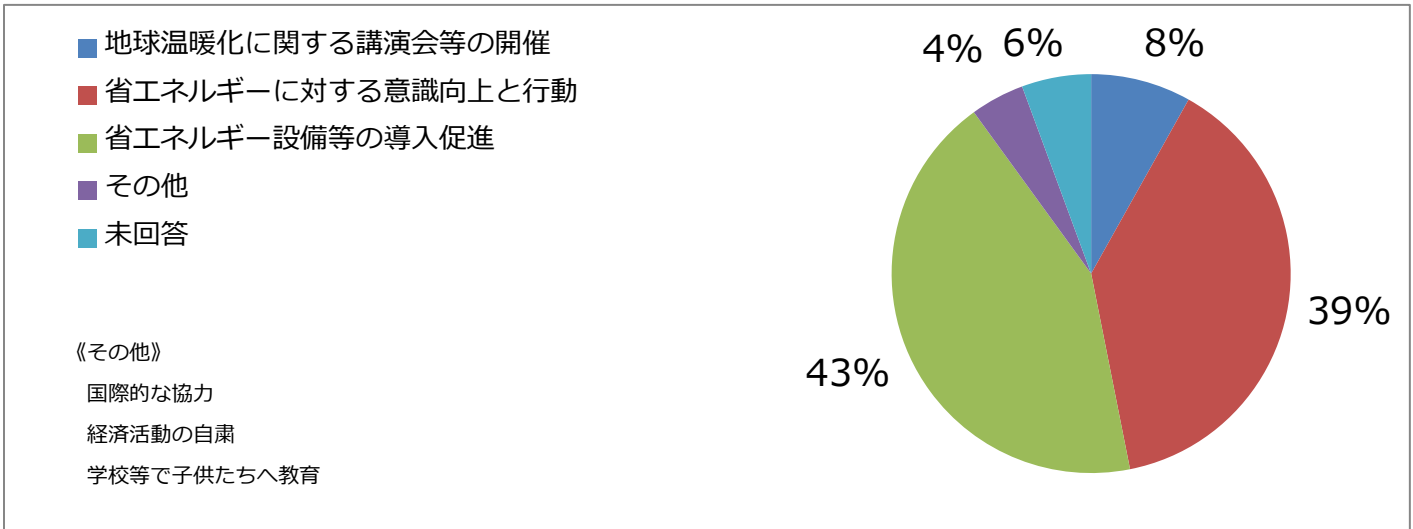
## 3 省エネの普及には何が必要か



#### 4 省エネルギー行動の普及啓発に有効なもの



#### 5 地球温暖化防止に必要なことは



#### 6 地球温暖化防止を推進するためにどのような取組が必要か【抜粋】

- ・省エネ設備にはどんな種類があるのか、どのくらい省エネ効果があるのか、もっとわかりやすいPRが必要。
- ・なぜ省エネが必要なのか教育が少ない。教育の充実を図り、意識向上していかなければならない。
- ・一人一人の意識向上は難しいと思うので、設備の義務化が早いのではないかと思う。
- ・ハウスメーカーからの説明。市広報誌等でのメリット、デメリットの説明。
- ・モニター制度(補助金額アップ)レポート提出等でモニター完了とし、補助金を出す。
- ・設備費、維持費、ランニングコスト等の各システム別比較と、温暖化防止に最適な内容を明示できないかと思います。
- ・興味が出るようなイベント等があれば参加したいと思います。

#### 7 省エネ機器の設置後効果について【抜粋】

- ・機器が新しくなったので使いやすく、料金も10%ほどは下がったと思う。
- ・従来機器との比較で灯油代が10%程度削減したと思う。
- ・オール電化のボイラーとの比較で暖房費が40%削減となった。
- ・前の機器より音が静かで燃費がいい。
- ・自家発電しているため、電気代の節約になった。停電の時に役立った。灯油代の節約になった。
- ・効率の良い使用。太陽光については買取が安く残念。
- ・使用燃料は下がったが、コストがかかった。
- ・違いはあまりわからない。
- ・設定が悪かったのか、効果は殆どない